

社会福祉法人光朔会オリンピア 議事録

ホーム長	管理者	リーダー

記入日： 2016年 2月 27日

会議名	グループホームオリンピア灘 第58回運営推進会議	記入者	上野 鋭一郎 印
日時	2016年2月24日(水)14:00～15:00	場所	オリンピア灘2階
参加者	<p>【入居者】(1階)生田久、佐護一男(2階)三浦須美子、仲野宏、田邊るり子、貞松美佐子、寺澤直子、綿貫智恵子、久保康子(3階)寺澤祥子、武野圭吾、</p> <p>【ご家族】生田英子(生田久)、大神茂美(三浦須美子)、栗栖好子(栗栖文子)</p> <p>【地域包括】鶴本和香(篠原あんしんすこやかセンター)、</p> <p>【知見を有する者】中村文香(大阪大学大学院人間科学研究科)、</p> <p>【社会福祉法人光朔会】山口元(理事長)、【オリンピア灘】山口裕子(ホーム長・保育事業本部長)、上野鋭一郎(管理者)、大澤由貴(1階ユニットリーダー)、高西翔子(2階ユニットリーダー)、日原佐登美(3階ユニットリーダー)、齊藤裕子(介護士)、田中まゆり(介護士)、</p>		
配付資料	レジュメ、月刊オリンピア灘122号・123号(2016年1月・2月発行)、チラシ(よく分かる！認知症とこれからのケア、頑張りすぎない介護を応援する講演会、神戸空港開港10周年特集)		
議 事			
<p>1. ごあいさつ(山口 裕子:オリンピア灘ホーム長)</p> <p>2016年最初の運営推進会議を行う。1月には第三者評価訪問調査を受けた。1年間の生活の様子をしっかりと伝えることができた。これからまた1年間皆様と一緒に色々なことにチャレンジしていきたい。</p>			
<p>2. 運営推進委員の自己紹介(各出席者)</p> <p>11名の入居者様に出席していただき、それぞれユニークに富んだ自己紹介をされた。</p>			
<p>3. ユニットからのご報告</p> <p>(大澤)第三者評価の訪問調査では入居者の皆様の1年間の活躍をしっかりとお伝えすることができた。今年も入居者の皆様に色々な事を教えていただきながら、楽しい日々を過ごしたい。3月にはJR摩耶駅が完成する。電車に乗っての花見やお出掛けも企画していきたい。</p> <p>(高西)1月の誕生日の方のお祝いをクラウンプラザホテル「ザ・テラス」でおこなった。皆様いつもよりたくさん召し上がり、楽しい会となった。誕生日を迎えられた方々もしっかりご挨拶され、ご家族の方と一緒に楽しまれた。</p> <p>3階の寺澤祥子様のお姉様の寺澤直子様は12月にご入居された。大変明るい方で、オリンピア灘の生活を喜んでいただけている。</p> <p>(日原)寺澤様のお姉様の神社である筒井八幡宮へ寺澤様ご姉妹や他の入居者の皆様と初詣に行った。お姉様や宮司様に迎えていただきお参りすることができた。その他の皆様も、地域にある、素佐男神社や、船寺神社、生田神社等色々な所へ初詣に出かけられた。年末には恒例の餅つき大会を行った。入居者の皆様は力強くお餅をつかれ、ついたお餅を手際よく丸めておられた。また入居者の皆様はご自身の息子様、娘様、お友達に年賀状を書かれた。それぞれが相手のことを思いながら丁寧に書いておられた。</p>			
<p>4. 行事のご報告</p>			

議 事

(上野:管理者)1月28日に外部評価の訪問調査を受けた。評価機関の社長にリーダーが中心となって、しっかりと受け答えすることができた。また、ご家族の皆様には、事前のアンケートに答えていただきほぼ全員のご家族から回答があったと聴いている。結果に関しては、次回の運営推進会議で報告させていただく。

2月5日に消防査察を受けた。消防設備、避難計画等全く問題ないと言っていた。改めて安心して暮らしていただけるホームであることを確認できた。ハローワーク灘の所長様が見学に来られた。介護職の今までイメージしていたものと全く違い、オリンピア灘の職員が入居者の皆様と楽しそうに働いている様子を見て、今後介護職を希望される方を是非紹介していきたいと言っていた。

5. 意見交換

鶴本氏「あんすこでは地域で安心して暮らしていただけるよう、いろいろなサポートをしている。「介護リフレッシュ教室」「頑張りすぎない介護を応援する講演会」等様々なプログラムを行うので、興味のある方は参加してほしい。」

中村氏「2月28日に「よく分かる！認知症とこれからのケア」を神戸芸術センターで開催する。認知症の理解やオリンピアのケアについて山口宰常務理事が講演する。また、その後に介護サービス相談会を行うので、ふるってご参加いただきたい。」

栗栖様「最近のニュースで他の高齢者施設でのいろいろな事件を耳にすると心が痛む。改めて義母がオリンピア灘で安心して暮らしていることに感謝している。」

大神様「母は、1月に誕生日を迎え92歳となった。お正月に皆様に祝っていただき、さらに先日はホテルで誕生日会を開いていただき、大変嬉しく思っている。今年1年も元気に過ごして欲しいと願っている。」

6. 閉会あいさつ(山口 元:光朔会オリンピア理事長)

先日千葉県の上野大学の教授がテレビに出ていたが、その学生が11月にオリンピア灘に見学に来ていた。福祉を勉強してきた学生達だが、その時に「武野紹鷗、千利休」を知らない、歴史を知らない学生が多かった。オリンピアの職員にはケアの質を高めることはもちろんであるが、一般常識をもしっかり身につけ「人間として」の職員育成をしていきたいと思っている。1月23日に「発達障害理解のための基礎と実践講座」を開催した。1200名の参加者と大盛況であったが、オリンピアは日本の文部科学省が注目する前から関心を持って関わってきた。

今後もしっかりと取り組んでいきたい。外部評価の訪問調査において「非常に高い評価をしていただいた。」という報告があったが、評価機関の社長は「評価はホームに入った瞬間に決まる。入って雰囲気の良いホームが良いホームである。」と言われていた。オリンピア灘はまさにそういう雰囲気を持ったホームであるということである。これからも入居者の皆様と一緒に楽しく過ごしていきたい。

○第59回運営推進会議 4月27日(水)14:00-15:00